国語 Web おかわりもんだい 1

かん字①

答え

1 □にかん字を書きましょう。

「牛」とのちがいにちゅういしよう。

1つ10点 60点

① 午後（ごご）一時にまちあわせる。

② 計算（けいさん）がとくいだ。

③ 元気（げんき）よくあそぶ。

④ 魚（さかな）のむれがおよぐ。

⑤ ワシが羽（はね）を広げる。

⑥ 野原（のはら）をかけ回る。

2 ——線のかん字の読みがなを書きましょう。

1つ5点 20点

① 麦茶をのむ。 → むぎちゃ

② 里いもを食べる。 → さと

③ 大きな岩がある。 → いわ

④ ふくろの内がわ。 → うち

3 同じ読み方のかん字を書きましょう。

1つ5点 20点

① 公園（こうえん）

② 図工（ずこう）

③ 交通安全（こうつうあんぜん）

④ 通行（つうこう）

「いく」とも読むかん字だよ。

本の63、58、53~52、46ページをもういちど見てみよう。

総復習ドリル 小学2年生〔三訂版〕
© Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved. 2024

国語 Web おかわりもんだい 2

かん字②

答え

1 □にかん字を書きましょう。 1つ10点 60点

①北の 方角 にすすむ。（ほう・がく）

②そうじ 当番 になる。（とう・ばん）

③ 毎朝 たいそうをする。（まい・あさ）

④公園の 池 のまわりを歩く。（こうえん・いけ・ある）
形のにている「地」にしないようにしよう。

⑤ 雪 がつもる。（ゆき）

⑥大きな声で 話 す。（こえ・はな）

2 ——線のかん字の読みがなを書きましょう。 1つ5点 20点

①汽車が走る。（きしゃ・はし）
「汽」は、「気」と同じ読み方だよ。

②弓矢でたたかう。（ゆみや）

③ふかい谷を見下ろす。（たに）

④親しい人。（した・しい）

3 つぎの——線のことばを、かん字とひらがなで書きましょう。 1つ5点 20点

①やり方をかんがえる。 考える

②ごはんをたべる。 食べる

③しつもんにこたえる。 答える

④あたらしい本。 新しい
おくりがなは「しい」だよ。

本の63、58、53~52、46ページをもういちど見てみよう。

© Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved. 2024

かん字③

答え

1 □にかん字を書きましょう。

1つ10点 60点

① 市場で魚を買う。
答え：市場（いちば）

② 広い土地をもっている。
答え：土地（とち）
ヒント：形のにている「池」にしないようにしよう。

③ 黄色の花がさいている。
答え：黄色（きいろ）

④ 北風がふく。
答え：北風（きたかぜ）

⑤ 姉と妹。
答え：姉（あね）
ヒント：「妹」と同じぶぶんがあるよ。

⑥ 白い雲がうかんでいる。
答え：雲（くも）

2 ——線のかん字の読みがなを書きましょう。

1つ5点 20点

① 刀で木をけずる。
答え：かたな

② ふみ台をつかう。
答え：だい

③ うでを組む。
答え：く
ヒント：「とう（る）」ではないよ。

④ せまい道を通る。
答え：とお

3 つぎのかん字と組み合わせると、一つのことばになるかん字を、□からえらんで書きましょう。

1つ5点 20点

① 読書
② 算数
③ 教室
④ 半分

分　書　数　室

本の63、58、53~52、46ページをもういちど見てみよう。

© Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved. 2024

かん字④

答え

1

——線には、上のぶぶんをつかったかん字があてはまります。そのかん字を□に書きましょう。

1つ10点 40点

①糸

ア 点せん——をなぞる。 → 線

イ 画用し——に絵をかく。 → 紙

「糸」は、左がわだよ。

②广

ア みせ——に入る。 → 店

イ ひろい——へや。 → 広

2

——線のかん字の読み方を書きましょう。

1つ5点 20点

①はつめい家 → か

②家来 → けらい

③会社 → かいしゃ

④会う → あ

3

書きじゅんが正しいほうに、○をつけましょう。

1つ5点 10点

①

○ 一 ㇇ 万

　 一 ㇀ 万

②

○ 一 十 廾 半 米

　 、 丷 ⺍ 半 米

4

なかまのかん字を書きましょう。

1つ5点 30点

①どうぶつ

犬（いぬ）　馬（うま）　牛（うし）

②体（からだ）

顔（かお）　頭（あたま）　首（くび）

「かお」と「あたま」のかん字の右がわは、同じ形だよ。

本の63、58、53~52、46ページをもういちど見てみよう。

© Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved. 2024

ことば・ことばのきまり

答え

1

つぎの文から、かたかなで書くことばを一つずつさがして、かたかなで書きましょう。 1つ5点 15点

①あめりかにすんでいるともだちがいる。

アメリカ

外国の国の名前は、かたかなで書くよ。

②いぬがわんわんないている。

ワンワン

どうぶつの鳴き声は、かたかなで書くよ。

③おひるはさんどいっちをたべた。

サンドイッチ

2

つぎの文から、主語と述語を書き出しましょう。 1つ20点 40点

・弟が青いぼうしをかぶる。

主語	述語
弟が	かぶる

主語は「何が（は）」に当たることば。述語はふつう、文のさいごにあるよ。

3

つぎの文しょうに、点（、）と丸（。）を一つずつつけましょう。また、会話にかぎ（「　」）をつけましょう。 1つ5点 15点

おばあさんに
どうかしましたか
と声をかけました

「おばあさんに、
「どうかしましたか。」
と声をかけました。」

4

つぎのことばとはんたいのいみのことばを、あとの□からえらんでかん字とひらがなで書きましょう。 1つ10点 30点

①近い ⇔ 遠い

②弱い ⇔ 強い

③売る ⇔ 買う

つよい　かう　とおい

本の62、61、57、51、50、45ページをもういちど見てみよう。

© Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved. 2024

国語 Web おかわりもんだい 6

ものがたり

答え

1 つぎの文しょうを読んで、あとのもんだいに答えましょう。

1つ20点 100点

「あっ！」
家に帰ってランドセルをあけたとき、自分のものではないはさみが入っていることに気づきました。（りょうたのだ……。）りさは、すーっとおなかの中がつめたくなっていくのをかんじました。
りょうたは、前のせきの男の子です。りさにいじわるばかりするので、あまりすきではありません。りさはなきたくなりました。お母さんにそうだんしても、
「もって帰ってきちゃったものは、しょうがないじゃない。ちゃんとあやまって、りょうたくんにかえしなさい。」
と言うだけです。それは、りさにもわかっています。りさがわるいのです。でも、りさがあやまっても、りょうたはきっと、ひややかな目でいじわるなことを言うにちがいありません。
つぎの日、ゆうきを出して、りょうたにはさみをさし出しました。
「ごめんなさい。これ、もって帰っちゃったの。」
「あ、そうなの。」
りょうたは、はさみをあっさりうけとりました。
りさは力がぬけました。

「りょうたのだ……。」と思ったのは、りさだよ。

①このものがたりは、どんなばめんですか。

［ りさ ］が、［ りょうた ］のはさみをもって帰ってしまったばめん。

②「すーっとおなかの中がつめたくなっていく」とありますが、どんな気もちになったのですか。一つえらんで、○をつけましょう。

ア［　］いつもとはちがうことがおきて、楽しむ気もち。
イ［　］自分のはさみをなくしてしまって、かなしむ気もち。
ウ［○］まずいことをしてしまったと思って、ふあんになる気もち。

③りょうたは、どんな男の子ですか。

りさに［ いじわる ］ばかりする男の子。

④「りさは力がぬけました」とありますが、なぜですか。

りょうたがはさみを［ あっさり ］うけとってくれたから。

一線のぶぶんが理由だよ。

本の60、55、48、42ページをもういちど見てみよう。

総復習ドリル 小学2年生〔三訂版〕
© Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved. 2024

国語 Web おかわりもんだい 7

作文

答え

1 つぎの作文を読んで、あとのもんだいに答えましょう。 1つ20点 100点

いいかおりのする花

おか　まちこ

学校の帰り道で、とてもいいにおいがするのに気づきました。あまいかおりです。どこからこのにおいがするのだろうかと、きょろきょろさがすと、近くにオレンジ色の花がさいている木がありました。花にはなを近づけると、たしかにその花から同じにおいがしました。よく見ると、小さい花が、かたまりになってたくさんさいています。はっぱは、細長くとがっています。

つぎの日、学校で先生に聞くと、

「それはキンモクセイだよ。」

と教えてくれました。

キンモクセイの花は、夏がおわってすずしくなるころにさくのだそうです。

学校の近くの公園にも、キンモクセイの木があるそうです。みなさんも、キンモクセイの花がさくころに、ぜひ花のかおりをかいでみてください。とてもいいにおいなので、びっくりすると思います。

①この作文は、どんな作文ですか。学校の帰り道に見つけた、いいかおりのする［花］がさく木のことをくわしく書いている作文。

②キンモクセイは、どんな木ですか。はっぱは、［細長く］とがっていて、［オレンジ］色の小さい花がかたまりになってさく木。

かぎ（「　」）でくくられたぶぶんだよ。

③この作文には、先生のことばが書かれています。その先生のことばをそのまま書きましょう。

［それはキンモクセイだよ。］

※かぎ（「　」）を書いてもいいよ。

④作文のまとめとして、どんなことを書いていますか。

キンモクセイの花のかおりを［かいで（みて）］ほしいということ。

本の44ページを
もういちど見てみよう。

© Obunsha Co.,Ltd. All Rights Reserved. 2024